

# Cinema Cafeteria Project

Cinema Cafeteria Project とは、  
“映画と人との対話で自分の世界が  
広がり、深まるひとときを”  
をコンセプトにしたプロジェクト。  
最終回は東京学芸大学と東京大学の学生が  
哲学対話を繰り広げます。  
学生以外の参加も大歓迎です。  
みなさまのご参加、お待ちしております。



応募用  
QRコード

定員15名

映画上映会

哲学対話

東京学芸大学  
Tokyo Gakugei University



東京大学  
The University of Tokyo

note  
cafe



最終回



フランス・パリのとある中学校に、11歳から15歳の世界中からやってきた20国籍24人の子供たちが集まった。母語も、文化も、宗教も、移住してきた理由もバラバラ。世界の縮図のようなクラスが1年後にたどりつく先は？フランス中で反響を呼んだ感動作。

東京学芸大学

場所 note cafe

5月21日木曜日

日時 14:30-17:30

1人1ドリンク制



LA COUR DE BABEL - SCHOOL OF BABEL

『パパの本』、『やさしい嘘』  
(カンヌ映画祭批評家週間賞)の  
ジュリー・ベルトウチェリ監督作品

監督:ジュリー・ベルトウチェリ 原題: La Cour de Babel  
原題: コアオッド・ベール 後援: 在日フランス大使館/アンスタッシュ・フランス日本  
フランス/2013年/フランス語/49分/ヒスタ/カラー/5.1ch/ドキュメンタリー  
www.unitedpeople.jp/babel



主催:アトリエ・オリーブ Cinema Cafeteria Project

共催:東京学芸大学 アート・アスレチック教育センター、note cafe、東京大学〈多文化共生・統合人間学プログラム〉